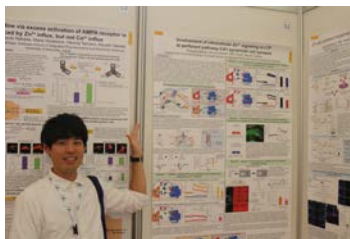


## オーストリア・ウィーンで行われた Metallomics2017 にてポスター発表

私はオーストリアのウィーンで開催された Metallomics2017 に参加しました。生体内金属について機能、分析法、動態などに関する研究成果が多く報告されました。私は自身のテーマである「Involvement of intracellular Zn<sup>2+</sup> signaling in LTP at perforant pathway-CA1 pyramidal cell synapse」についてポスター発表を行いました。内容は、記憶を司る海馬ではシナプスに存在する亜鉛がシグナルとして機能する事が記憶形成に必要であるというものです。Metallomics2017 は金属に焦点を当てている研究についての国際学会であり、ディスカッションを通して、今後研究をより良く進めていくための非常に有意義な時間となりました。さらに自分には至らぬところが沢山ある事を毎日実感し、今後研究生活を送っていく中で改善していく必要があることを思い知らされました。具体的には「英語力を向上したい」「幅広い研究が世の中には存在し、違う分野の内容にも興味を持てるように幅広い知識をつけたい」など新しい課題が沢山見つかりました。

今後も国際学会に参加し自分の能力を向上し、見識を広げられるように日々精進していく必要があることを再確認し、国際学会に再チャレンジすることを今後の目標に行こうと考えています。



薬食生命科学総合学府 薬科学専攻 統合生理学教室  
博士前期課程2年 西尾隆佑